

6月議会を傍聴して

山本久子

質問者は5人だけ

6月11日に議会一般質問が行われ、傍聴しました。毎回質問者は9〜10人ですが、今回は5人だけでした。

一般質問をやらない事情はあるでしょうが、これは議員の責務であるとともに、活動の見せ場」ですので、質問者が少ないのは残念でした。

実施すると回答

18歳まで医療費無料化
介護慰労金支給

服部議員は次の質問をしました。

①住宅リフォーム助成制度の充実、②自然エネルギー導入への取り組み、③新保育システムによる町の保育行政への影響、④給食費に町の補助を町の回答は「住宅リフォーム助成制度は希望者が多ければ、その都度補正予算を組ん

で対応する」「給食センターに太陽光パネルを設置する」「給食費援助の実施額は56万円くらいだが、すぐの実施は困難」などでした。

また、服部議員は「3月議会で財政的に困難としていた『18歳までの医療費無料化』と『介護慰労金の支給』が町長の選挙公約となっており、選挙目当てに思えるが」と質問し、町長は「積立金が増えたので実施したい」と答えました。

私たちが要求し続けたことを取り入れざるを得なくなっただけというところで大きな成果だと思いました。

防災計画の見直し業者への丸投げしない

薄井議員は、①防災対策の推進、②観光客の誘致拡大、③町中心エリアを町民が憩える場となるよう町民参加で検



を、④買い物・通院への交通確保施策を、の4点を質問しました。

「防災計画の見直し作業をコンサルタントに委託するが、丸投げするのでなく町が検討事項をきちんと付して行うように」と、具体的事例をあげながら質問しました。

町はこの事例一つ一つを検証して、町民のためになる新たな「防災計画」を作って欲しいものです。

「災害時に、在宅で動けない人を福祉施設で一時預かりしていただくよう検討している」と前向き

熱中症に注意しましょう

ももこの健康教室

梅雨あけの7月は最も熱中症になりやすい時期です。涼しい日の翌日など、急の猛暑日が危険です。体温調節機能がくずれるからです。

高温で湿気の高い場所は室内であっても汗が蒸発しにくく、体温が上昇します。

長時間の作業で吐き気、めまいを感じた時はすぐ休むことです。濡らしたタオルで体

を拭いたり、うちわや扇風機などで冷やすことも大切です。

暑い日の外でのスポーツや作業では30分間隔で水分を取りましょう。スポーツドリンクを水で薄めたものも効果があります。

短い夏を健康に過ごしたいものです。

な回答もありました。各町内の集会施設が老朽化しているところが多くありますが、56年6月以前の施設は耐震診断がすべて終わり、今後どうするか「自治会アンケート」を実施中とのことでした。

「来年度はハーブセンターの指定管理者更新時期なので、再委託するか検討する」「高齢者の買い物や通院への交通手段対応は、現在福祉課で行っているアンケート結果が出た段階で考えたい」などの回答もありました。

町長選挙の結果について

二期目「勝山町政」に望む

24日投票が行われた池田町長選挙は、松沢・勝山両陣営の厳しい選挙戦を反映して、前回を約5%上回る74%の投票率となりました。

選挙結果は現職勝山氏が新人松沢候補を破り、再選となりました。

私たちは、「町長選を機に明日の池田町を考えよう」と現在の町政の問題点、あるべき池田町政・町長の政治姿勢などについて提言をしてきました。

当選した勝山氏は2期目に果たす「町づくりプラン」をマニフェストとして約束しました。

その中には、3月議会まで議員の要求した「18歳までの医療費無料化」「在宅介護者への介護慰労金」「長寿祝金の支給拡大」など「財政負担が厳しいのでやらない」とした項目が掲げられています。

池田ファンクラブ



初夏のつどい

お誘い合ってお出かけください

いよいよ本格的な夏に近づいてきました。ファンクラブではニュース読者の方々の交流の場として「ロッジ赤い屋根」さん宅南斜面のバラ園で「初夏のつどい」を計画しました。北アルプスの眺望を楽しみながら、「バーベキューと生ビール」で英気を養いませんか。

日時 7月7日(土) 11:00~14:00
場所 バラ愛好会バラ園をお借りします
内容 バーベキューと生ビールで懇談
会費 1,000円(生ビールは実費)

お申し込みはファンクラブ役員まで

太田勅(62-5727) 牛越邦夫(62-8867)
服部守正 米沢加奈子 村端浩 山本久子

勝山町政に最も求められていたのは、町民の声が届く行政と情報公開です。

これまでの4年間でしばしば見られたように、その場しのぎや聞きっぱなしではない、真摯な姿勢が必要で、掲げられた政策は、総花的・抽象的何をするのかよく分かりません。

早急に実行可能な具体的プランを町民に提示することが求められています。

コラム 有明

▼民主党政府はマニフェスト(政権公約)違反の消費税を10%に引き上げる増税と、社会保障を切り捨てる法案を、自民・公明と密室談合修正を行い何が何でも今国会で成立させるため、会期を異常に長い79日間延長させた▼消費税増税は国民の6割以上が反対をしている。「所得の低い人ほど負担が増加する逆進性」「中小企業・農業者などは価格転嫁が出来ない」「日本経済の6割を占める個人消費を冷えさせる」「雇用の7割を支える中小企業が大打撃」など国民生活をどん底に突き落とすものだからだ▼修正したという法案の中身をみると、民主党の目玉であった最低保障年金創設や後期高齢者医療制度廃止などは棚上げ。高所得者への所得税・年金減額、相続税の増税は削除。年金・医療・介護・生活保護・少子高齢化対策などさっぱり分からない▼09年総選挙で自民・公明政権に国民が下した審判と、菅首相が消費税増税を打ちだし、参院選でボロ負けしたのを忘れず。国民をナメてもらったのは困